第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注)　解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法　規　１２問
無線工学　１２問　} ２４問　１時間

法　　規

〔１〕　基地局を開設しようとする者は、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

１　基地局の運用開始の予定期日を総務大臣に届け出る。
２　総務大臣の免許を受ける。
３　主任無線従事者を選任する。
４　基地局を開設した旨、遅滞なく総務大臣に届け出る。

〔２〕　固定局（免許の有効期間が１年以内であるものを除く。）の再免許の申請は、どの期間内に行わなければならないか。次のうちから選べ。

１　免許の有効期間満了前３箇月以上６箇月を超えない期間
２　免許の有効期間満了前２箇月以上３箇月を超えない期間
３　免許の有効期間満了前２箇月まで
４　免許の有効期間満了前１箇月まで

〔３〕　次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、[　　] 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の [　　] 、高調波の強度等電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

１　周波数の安定度
２　変調度
３　空中線電力の偏差
４　周波数の偏差及び幅

〔４〕　無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

１　通信室内の見やすい箇所に掲げる。
２　通信室内に保管する。
３　携帯する。
４　無線局に備え付ける。

〔５〕　総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

１　日本の国籍を有しない者
２　無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から２年を経過しない者
３　無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から５年を経過しない者
４　刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から２年を経過しない者

〔６〕　第二級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局で人工衛星局の中継により無線通信を行うものの多重無線設備の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

１　１００ワット
２　５０ワット
３　２５ワット
４　５ワット

第二級陸上特殊無線技士試験問題

法　　規

〔7〕　一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

1　無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。
2　無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
3　無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
4　無線通信を行う場合においては、暗語を使用してはならない。

〔8〕　総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

1　免許証を失ったとき。
2　日本の国籍を有しない者となったとき。
3　引き続き５年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
4　電波法に違反したとき。

〔9〕　総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときは、その無線局に対してどのような処分を行うことができるか。次のうちから選べ。

1　周波数の指定を変更する。
2　臨時に電波の発射の停止を命ずる。
3　空中線電力の指定を変更する。
4　免許を取り消す。

〔10〕　免許人は、無線局の検査の結果について総務大臣から指示を受け相当な措置をしたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1　その措置の内容を免許状の余白に記載する。
2　その措置の内容を無線局事項書の写しの余白に記載する。
3　その措置の内容を検査職員に連絡し、再度検査を受ける。
4　速やかにその措置の内容を総務大臣に報告する。

〔11〕　無線局の免許人は、免許状に記載した住所に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1　総務大臣に無線設備の設置場所の変更の申請をする。
2　免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
3　遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
4　免許状を訂正し、その旨を総務大臣に報告する。

〔12〕　無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1　１箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
2　速やかに、総務大臣の承認を受ける。
3　遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
4　２週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。